

ジョリーフォニックス トレーニング：基礎コース



日時：2013年12月28日（土）9:30～16:30（休憩1時間含む）

場所：〒453-0014 名古屋市中村区則武1丁目2-1 カネジュービル6階 第四会議室

講師：山下桂世子（やました かよこ）

- ▶ 愛知県岡崎市で小学校の教員（通常学級と特別支援学級）として勤務。この間教育論文で3度入賞。その後、夫の海外転勤で1998年退職、渡英。
- ▶ 英国ではプレ・スクールで勤め始め、少数民族のサポート機構 EMASS 勤務を経て、現在現地小学校で Language Assistant として英語を母国語としない子どもへの英語指導に従事。他校からも要望に応じて支援を実施中。
- ▶ 2003年にイギリスの現地小学校で Jolly Phonics、Jolly Grammar に出会い、英語を母国語としない子どもたちへの指導経験を積み、10年の経験を経た後の2013年、Jolly Learning 社の Jolly Phonics 公式トレーナーとなる。同時に、日本人としては初めての Jolly Grammar 公式トレーナーとしても認定される。
- ▶ 一方で、現地で市が運営する成人学級等では日本語教師として長年多くの非日本語話者に日本語を教え続け、2012年には英国非政府機関の学校基準局よりその指導を「最優秀」と評価される。
- ▶ 2012年、Nottingham 大学院で Special Needs Education（特別支援教育）修士号、及び Trauma studies（トラウマ研究）の Certificate 取得。

概要：世界で注目されている**シンセティック・フォニックス**について学び、その先駆者のジョリーフォニックスという教材を使って、どのように**シンセティック・フォニックス**を指導していくのかを学びます。フォニックスについて学びたい、もう一度フォニックスの知識をブラッシュアップしたい、また**シンセティック・フォニックス**について学びたいと思っている方をはじめ、どなたにでもご参加いただけます。

前半：シンセティック・フォニックスを理解する

日本語と英語の違いに注目し、日本人がなぜ英語の発音が苦手なのか「音」に注目して説明します。その「音」と「綴り」の関係であるフォニックスとその種類について解説をします。そして、従来のフォニックス（**アナリティック・フォニックス**）と、本コースで紹介する世界では主流でありながらも日本ではまだ紹介されていない**シンセティック・フォニックス**についてその違いを学び、**シンセティック・フォニックス**の特徴やその良さについての理解を深めていきます。

後半：シンセティック・フォニックスを使ったプログラム「ジョリーフォニックス」の説明と実践

イギリスの約70%の小学校で導入され、世界各国でも実績を残している**シンセティック・フォニックス**の教材「ジョリーフォニックス」について実践を交えながら学んでいきます。

- 多感覚を駆使した子どもの視点に立った楽しい学習法
- ブレンディングとセグメンティング
- 教材の種類と使い方
- ダイグラフ（二文字でひとつの音になる綴り）
- ひっかけ単語（Tricky words）と呼ばれる、フォニックスのルールに則っていない単語
- 同音異綴り（Alternative spellings of vowels）の説明と指導方法
- 指導における注意点 など

連絡先：Jolly Communication Centre ☎(052)914-2849 <http://jollycc.com>

その他：ご参加いただいた方には Certificate of Attendance（参加証）が授与されます。

筆記用具をご持参ください。その他の教材・資料などは弊方で用意させていただきます。

トレーニング中のビデオ撮影や音声録音はお断りさせていただいております。

セッション終了後、ある程度の時間を取っておりますので、お気軽に声をお掛けください。

